

横浜古文書を読む会 創立30周年記念夏季歴史講演会

# 近世の新吉原遊廓の実像と現代

TVドラマなどで話題の新吉原遊廓—近世の遊廓は、女の「地獄」だ、いや金銭さえあれば身分の差なく扱われる近世の解放空間、ファッションリーダーが活躍する文化の源ではないかなど、さまざまな見方がなされてきました。しかし、歴史学の方法による本格的な遊廓研究が始まったのは2010年代以降のことです。この講演では、明らかになってきた遊廓の実像を紹介し、現代の私たちが、その歴史から何を学ぶべきなのかを考えてみたいと思います。

講師 国立歴史民俗博物館名誉教授 横山百合子先生

日時 2025年8月29日(金)14:00~15:40(開場13:30)

会場 横浜市歴史博物館 2階講堂 (横浜市営地下鉄センター北駅徒歩5分)

参加費 一般500円



歌川芳虎作 新吉原稲本楼全盛揃之図

申込 8月14日(木)までに横浜古文書を読む会事務局へ右のQRコードから入力してください。問い合わせ [ykkomon2023@yahoo.co.jp](mailto:ykkomon2023@yahoo.co.jp)  
申込多数の場合は抽選となります。

主催：横浜古文書を読む会

共催：横浜市歴史博物館

